

伊若手デザイナーコンクール「イツ・コンテスト2026」

イタリアのトリエステでこのほど、若手デザイナーのコンクール「イツ・コンテスト2026」(主催イツ財団)が開催された。02年からスタートし、今回24回目を迎えた。

(ミラノ=高橋恵通通信員)

一昨年まではコンクールがメインの形式をとっていたが、昨年から大きく形を変えた。優勝者1人を決めるのではなく、10人を選出して、「イツ・エクセレンス・アワード10×10×10」を授与。その全員に向けて10日間の滞在型制作活動の機会を提供すると共に、1万5千の資金を贈り、同財団のミュージアム「イツ・アルカデミー・ミュージアム・アート・イン・ファッション」(以下、イツ・アルカデミー)で開催する「ライズ・アンド・シャイン展」に作品を10カ月間展示する。

滞在型制作活動プログラムでは、個人およびグループでのメンタリング、ワークショップ、ディスカッションセッションを組み合わせ、参加者がより意識的かつ体系的なデザインビジョンを構築できるように支援を行った。今回は企業やアーカイブ訪問の他、トリエステ周辺フリウリ地方の伝統的な靴製造に関連する職人技についての掘り下げた。

イツ財団のパルバラ・フランケン代表は、「コンクールという競争ではなく、コラボレーションに焦点を当て、若手デザイナーに成長の機会を提供することを選択した。今のところそれはうまく機能している」と語る。

今回は74カ国から700人以上の応募があった。受賞者10人の出身国は、英国、フランス、中国、ベルギー、米国。3月20日の表彰イベントではその他の賞も発表された。

最優秀賞にあたる「審査員特別賞」は、ベルギー出身のクロエ・レナースに授与され

た。副賞として、デザイナーのニーズや創造的な志向に合わせ、イツ財団によるオーダーメイドの支援を提供する。単なる祝典に終わらず、同財団による具体的な継続的な取り組みを行う。

レナースは、シュールレアリスムにおける女性の表現、すなわち、その体が断片化されたり、さらに変容させられたりする表現に焦点を当てた。画家のジョージ・アンダーウッドのマジカル・リアリズムにインスピレーションを受け、表現が巧みになって現実に対する私たちの認識を形作るかという概念に注目。芸術における女性のシュールレアリスム的な描写、そしてそれが現実とは一致しない理想化されたイメージが社会が構築する過程に与える影響について探求した。

3Dプリンターを活用したトップなど、素材使いも興味深い。「プロとしての目標達成への意思、強力な歴史的痕跡、音楽や演劇の芸術的コード、実験的素材の使用、セルフプロデュースの論理」が評価され、「依然として男性が支配的な業界において、今必要とされる女性的な視点を提案し、今後の方向性を導く力を秘める」として、今回の受賞となった。

その他の賞も、若手デザイナーの未来を見据えた副賞が

ストーリーテリングの力求めて



「審査員特別賞」のクロエ・レナース



「イツファッション評議会賞」の「モーターカ・デアンナ賞」のウェンジー・ウー

既成概念打ち破る勇気を

授与される。全員に贈られたのは「OTB賞」。副賞は、「ディーゼル」などを擁するOTBグループの企画製造現場の見学ツアーとサステイナブルに関する研修。サステイナブルな作品に贈られる「イツファッション評議会賞」は、中国のウェンジー・ウーが受賞した。副賞は5000ユーロ。優れたニット作品に贈られる「モーターカ・デアンナ賞」もウーが受賞。ニットやニットヤーンメーカーなど、メイド・イン・イタリアのニット製造現場と直接関係を築くための機会が与えられる。

素材とそのイノベーションに優れた靴の作品に贈られる「フェラガモ財団賞」は、英国のジェミー・オグレディが受賞。フェラガモの本拠地、

伊フィレンツェに滞在し、同財団で研修が行われる。「ヴラッド賞」もオグレディが受賞。伊ファッション産業のサブライチェーンを巡る3日間の特別プログラムが提供される。

「ソツァーニ財団賞」は、フランスのティジェン・トール。副賞は、ミラノのソツァーニ財団スペースでの個展開催。「ピッティ・イマーネ賞」は、英国のウィリアム・パーマーが受賞。ピッティ・ウオモにおける業界のプロとの交流などが予定されている。優れたアイウェアに贈られる「レイバン・パート・オブ・エシロー・ルクソティカ賞」は、フランスのスティヴン・シュヴァリエが受賞。

また、来年1月に発表され

る「イツ・パブリック・チヨイス賞」は、「イツ・アルカデミー」の「ライズ・アンド・シャイン展」来場者による人気投票。副賞として5000ユーロが授与される。

イツ財団のフランケン代表は、「審査員は常に、独自の視点、そして何よりも、並外れたストーリーテリングの力を求めている」と説明する。「若いデザイナーたちが個人的に語る物語には価値がある。この由らりんな時代、新たな道を模索しているファッションシステムにとって、彼らの思考は未来を築く一助となり得ると確信している。創造性は単なるプラスアルファではなく、必要不可欠なものなのだ」と語る。

スポンサーの一つであるOTBグループのレンゾ・ロッソ会長も、「創造性こそがこの業界の力であり、未来を築くための武器だ。若手デザイナーたちは、彼らにとって自然な価値観であるサステイナビリティを中心に据えながら、既成概念を打ち破る勇気を持って、新たなアイデアを打ち出してほしい。長年にわたり、イツは独自のビジョンを示し、新しいメッセージを発信する人々にとって重要なプラットフォームとなってきた。受賞者たちは、自身の才能、他者との違いとなる要素に投資し、それを唯一無二で、一目で分かるものへと昇華させてほしいと願っている。そうしてこそ、ファッションは進化し続けるのだ」と、若手への期待を述べた。



「フェラガモ財団賞」「ヴラッド賞」のジェミー・オグレディ

「ソツァーニ財団賞」のティジェン・トール



「ピッティ・イマーネ賞」のウィリアム・パーマー



SOTTO IL VESTITO, TUTTO

Gli esperti lo chiamano *The cycle of a trend*, ovvero i cicli e ricicli delle tendenze. Come quella di sottoveste, babydoll e altro, che tornano a imporsi ovunque, dal palco alle boutique. Madonna docet

di PAOLA SALTARI



4

VERO PIZZO OVUNQUE

È davvero il caso di dirlo di fronte alla collezione *Devotion* di Dolce & Gabbana Eyewear, simbolo della dedizione allo stile, alla maestria artigianale e alla fervente passione della griffe per il made in Italy. Nella collezione DG4538 con linee avvincenti e squadrate ispirate agli anni '50. In acetato stampato, ha il dettaglio del Cuore Sacro sull'asta.

6

LINEA A STAR

Cerretti e abiti bustier che hanno fatto la storia del pop non mancano nella mostra *Exposure - Quando il mondo ti guarda*, da Harry Styles a Lady Gaga, curata dalla stylist belga Tom Eyrebut. All'ITS Arcaden - Museum of Art in Fashion di Trieste, fino al 3 gennaio 2027.

TACCHI RETICCO



7

L'espressione massima della nuova pizzo-mania? Un paio di décolletées con tacco alto. Quello delle *Fair* di Jimmy Choo misura 10 centimetri. In dentelle rosa con dettaglio dorato sulla punta, ha il cinturino alla caviglia.



BODYCHELLA

Performance musicali aperte, dall'ultima edizione di Coachella - il celebre festival nel deserto della California - mi ricorderò soprattutto le mise ispirate alla lingerie: dalla *lip dress* di Hailey Bieber - un *Dior* by John Galiano del 1998 -, al *body* della sexy Sabrina Carpenter, anche questi firmati Dior ma con la direzione creativa di Jonathan Anderson. Anche Madonna si è travestita per l'occasione: la super star ha duettato con la giovane collega sfoggiando un corsetto vintage di Gucci. Che pare sia stato rubato al termine dello show...



2

PALLI DI SETA

O meglio, seta sulla pelle: il pregiato tessuto è infatti protagonista assoluto della nuova *Limited Edition* di Intimissimi, una collezione che esalta il lato più sensuale e costruito della lingerie. Dalla balconette Denise alla guàipiera con coppe prefornate, improntato da pizzo *fun far ton*, ogni pezzo è pensato per esaltare la femminilità. E farsi vedere: peccato nascondersi sotto gli abiti.



3

SVESTITI, USCIAMO!

Secondo una ricerca commissionata dal portale JD Sports, dopo Coachella, le ricerche su Google della "voce" vestito pizzo sono aumentate del 169%, mentre su TikTok l'hashtag #lacetop ha generato oltre 74mila post. Tra i più ricercati del genere, c'è la mini sottoveste di raso con spalline sottili e bordi asimmetrici della collezione *Selection*, la preposta premium di Mango: sull'e-commerce del brand, la taglia S è già esaurita.



5

LIBERE E BELLE

«Nel 1878, nella fabbrica della famiglia Krete a Rumilly-sur-Saône, viene sviluppata una maglia elastica bidirezionale grazie all'uso della gomma. Un'innovazione fondamentale. Dove il corsetto costringeva, l'elasticità liberava. Dove imponeva una forma, l'elasticità seguiva il movimento. La storia della moda Salomé Dudemaine spiega così le origini di Chantelle, griffe francese che festeggia 150 anni.



8

(PRE)VISIONI

Il trend lingerie non svanirà in un baleno. Al contrario, continuerà fino al prossimo autunno-inverno, come dimostra la collezione di Vivienne Westwood: guàipiera che sbucano dal cappotto, abiti trasparenti e reggicalze ovunque.